

IR説明会資料

2014年3月期決算

株式会社 極 洋 (証券コード: 1301)

<http://www.kyokuyo.co.jp>

食卓に、海のおいしさと、おどろきを



<http://www.seamarche.jp>



目次



2014年3月期 概要説明

- ・トピックス 3 ～ 8 ページ
- ・決算概要 9 ～ 21 ページ

2015年3月期 業績予想及び施策

- ・概要 23 ～ 25 ページ
- ・事業セグメント別業績予想・施策 26 ～ 29 ページ
- ・投資計画 30 ページ



2014年3月期 概要説明



トピックス



□ (株)エイペックス・キョクヨー 当社グループに加入【4月】

- ▶ 当社が資本参加(持分49%)し、(株)エイペックス・サンヨーから商号変更
- ▶ 所在地:兵庫県姫路市
- ▶ 営業内容:焼魚を主体とした水産加工品及び惣菜品の製造・販売

□ 市販ブランド「シーマルシェ」発表【6月】

- ▶ 極洋の強み【水産会社としてのこだわり、ノウハウ】を生かした家庭用商品ブランド
- ▶ 「魚のコンシェルジュ」として、「食卓にうれしいサプライズ」を提供
- ▶ 商品数 : 36品(平成26年3月現在)
- ▶ ブランドサイト : <http://www.seamarche.jp>



□ だんどり上手シリーズ発表【7月】

- ▶ 毎日忙しい現場で“だんどりよく”調理してもらうための業務用商品
- ▶ 骨なし切身製品は、当社独自製法にて製造(冷凍のまま調理可能)
- ▶ 老健食や事業所給食向けに今後もシリーズを拡大
- ▶ 商品数 : 23品(平成26年3月現在)

製品キャラクター

「だんどり～にゃ」誕生





トピックス



□ 第15回ジャパン・インターナショナル・シーフードショーで 「印象に残った企業 第1位」【8月】

- ▶開催:平成25年8月21日～23日 東京ビックサイト
- ▶来場者アンケート:「養殖鮪のコンシューマーパックは扱いやすい商品」
「国産で品質もよく、脂がのった鮪のインパクトが強かった」など

□ 新工場建設を発表 【9月】

- ▶家庭用冷凍食品など新カテゴリー商品にも対応する基幹工場
- ▶環境にも配慮した設計
- ▶充実した品質管理体制による安心・安全な商品を生産
 - ・名称:極洋食品(株) 塩釜工場
 - ・所在地:宮城県塩釜市新浜町(現 極洋食品(株)本社工場敷地内)
 - ・総投資額:約45億円
 - ・生産計画:約7,000t(平成31年目標)
 - ・竣工予定:平成27年



トピックス



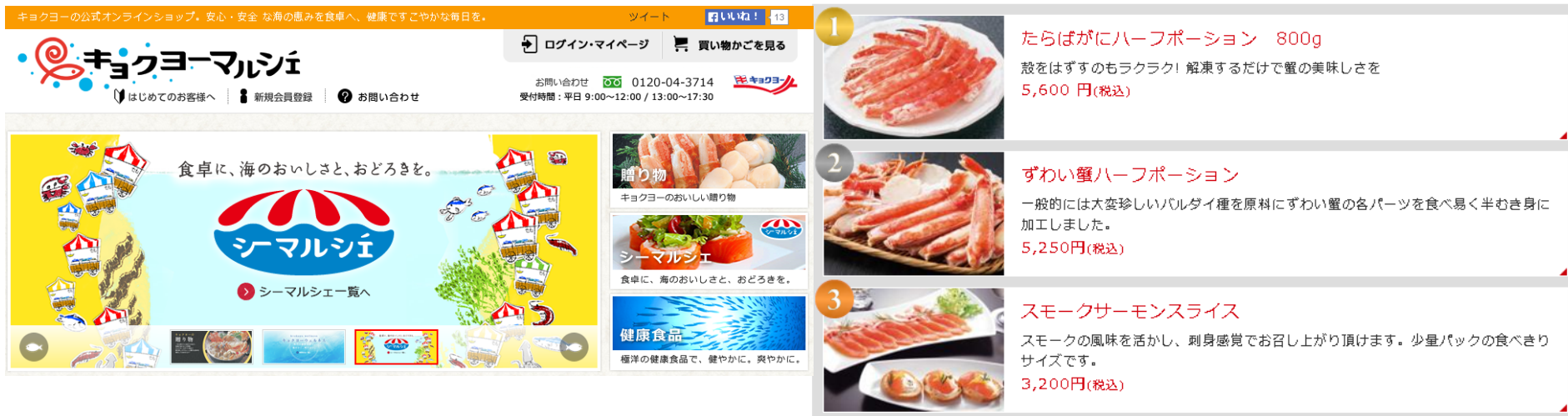
□ スイスで円貨建転換社債型 新株予約権付社債を発行 【12月】

- ▶ 新工場建設資金に充当することなどを目的として調達
- ▶ 低コスト、財務基盤強化にもつながる40年ぶりの発行
 - ・名称：株式会社極洋2018年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債
 - ・発行日：2013年12月10日
 - ・発行総額：30億円
 - ・社債金利：ゼロクーポン
 - ・満期償還：2018年12月10日

□ 公式オンラインショップ「キョクヨーマルシェ」を開設 【1月】

- ▶ 開設日：2014年1月14日
- ▶ 取り扱い品目：新ブランド「シーマルシェ」をはじめとする、水産加工品、健康食品や贈答用グルメ商品など33品目
- ▶ オンラインショップURL：<http://www.marche.kyokuyo.co.jp>

キョクヨー売れ筋 ランキング



The screenshot shows the Seamarche online shop interface. The top navigation bar includes the Kyokuyo logo, the Seamarche logo, and navigation links for 'ログイン・マイページ' and '買い物かごを見る'. A search bar and contact information are also present. The main banner features the Seamarche logo and the slogan '食卓に、海のおいしさと、おどろきを。' Below the banner are several product categories: '贈り物' (Gifts), 'シーマルシェ' (Seamarche), and '健康食品' (Health Food). To the right, a 'キョクヨー売れ筋 ランキング' (Kyokuyo Best Sellers Ranking) section lists three products:

- 1 たらばかにハーフポーション 800g**
殻をはずすのもラクラク! 解凍するだけで蟹の美味しさを
5,600円(税込)
- 2 ずわい蟹ハーフポーション**
一般的には大変珍しいバルダイ種を原料にずわい蟹の各パーツを食べ易く半むき身に加工しました。
5,250円(税込)
- 3 スモークサーモンスライス**
スモークの風味を活かし、刺身感覚でお召上がり頂けます。少量パックの食べきりサイズです。
3,200円(税込)

□ 系列会社(株)ジョッキがFish-1 グランプリで 大日本水産会会長賞 受賞 【1月】

《「Fish-1グランプリ」:国産水産物を手軽に食べることができる
「国産魚ファストフィッシュ」の商品コンテスト》

- ▶ 受賞商品名:『渋滞回避も 貝ひも』
- ▶ 主催者:フィッシュマーケットデザイン協議会(代表機関 大日本水産会)
- ▶ 会場:六本木ヒルズアリーナ 来 場 者:約300名
- ▶ エントリー:2,828点



□ 家庭用冷凍食品事業へ参入【1月】

- ▶ 2014年春の新商品として、家庭用冷凍食品8品を発売
- ▶ 水産のプロの目で選んだ魚を、手軽に、おいしく食べられる家庭用の冷凍食品



□ 極洋海運(株)を吸収合併【3月】

- ▶ 経営資源の集中によるグループの経営効率向上
- ▶ 目的: 冷蔵運搬船事業の収益安定化



決算概要

連結損益計算書



(単位: 百万円)

	実績		前期比		当初予想	当初予想比	
	連結累計期間		(増減金額)	(増減比率)	連結 累計期間	(増減金額)	(増減比率)
	2013年3月期 (前期)	2014年3月期 (当期)			2014年3月期 (当期)		
売上高	178,046	202,387	24,341	13.7%	177,000	25,387	14.3%
営業利益	2,324	2,915	591	25.4%	3,300	△384	△11.7%
営業外収益	522	519	△2	—	—	—	—
営業外費用	584	449	△135	—	—	—	—
経常利益	2,262	2,985	723	32.0%	3,200	△214	△6.7%
特別利益	205	1,485	1,280	—	—	—	—
特別損失	62	385	322	—	—	—	—
当期純利益	1,269	2,968	1,698	133.8%	1,800	1,168	64.9%

- ・当初予想：2013年5月10日に発表した2014年3月期業績予想数値
- ・売上高：期初からの好調な市況を背景に水産商事が大きく伸張し、全体でも前期比243億円、当初予想比254億円の増収
- ・営業利益：水産商事の好調が貢献し、全体では前期比6億円の増益となったが、当初予想比では4億円の減益
- ・特別利益：厚生年金代行返上益13億円他 ・特別損失：減損損失、災害損失2億円他
- ・当期純利益：前期比17億円、当初予想比12億円の増益



決算概要

連結貸借対照表



(単位:百万円)

	2013年3月末	2014年3月末	前期比
	資産の部		
流動資産	62,467	63,033	565
固定資産	20,778	21,286	508
資産合計	83,245	84,319	1,073
	負債の部		
流動負債	49,345	41,031	△8,314
固定負債	15,216	23,357	8,140
負債合計	64,562	64,388	△174
	純資産の部		
純資産合計	18,683	19,930	1,247

主な増減内訳(対前期比) (単位:億円)

流動資産	受取手形及び売掛金 たな卸資産	+18 △9
固定資産	有形固定資産 投資有価証券	△6 +10
流動負債	短期借入金 コマーシャルペーパー	△34 △30
固定負債	新株予約権付社債 長期借入金 退職給付にかかる負債	+30 +38 +15
純資産合計	利益剰余金 その他の包括利益累計額	+24 △11



決算概要

連結キャッシュ・フロー計算書



	連結累計期間		
	2013年3月期(前期) (単位:百万円)	2014年3月期(当期) (単位:百万円)	当期 (連結累計期間)の主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	7,384	1,910	税金等調整前当期純利益 +40億円 減価償却費 +15億円 売上債権の増加 △16億円 たな卸資産の減少 +3億円 厚生年金基金代行返上益 △12億円
投資活動による キャッシュ・フロー	△469	△1,900	固定資産の取得 △11億円 投資有価証券の取得 △8億円
財務活動による キャッシュ・フロー	△6,614	△512	短期借入金の減少 △34億円 コマーシャルペーパーの減少 △30億円 長期借入金の増加 +36億円 新株予約権付社債の発行 +29億円
現金及び現金同等物に係 る換算差額	70	80	
現金及び現金同等物の 増減額	370	△422	
現金及び現金同等物の 期末残高	3,809	3,387	



決算概要

連結経営指標



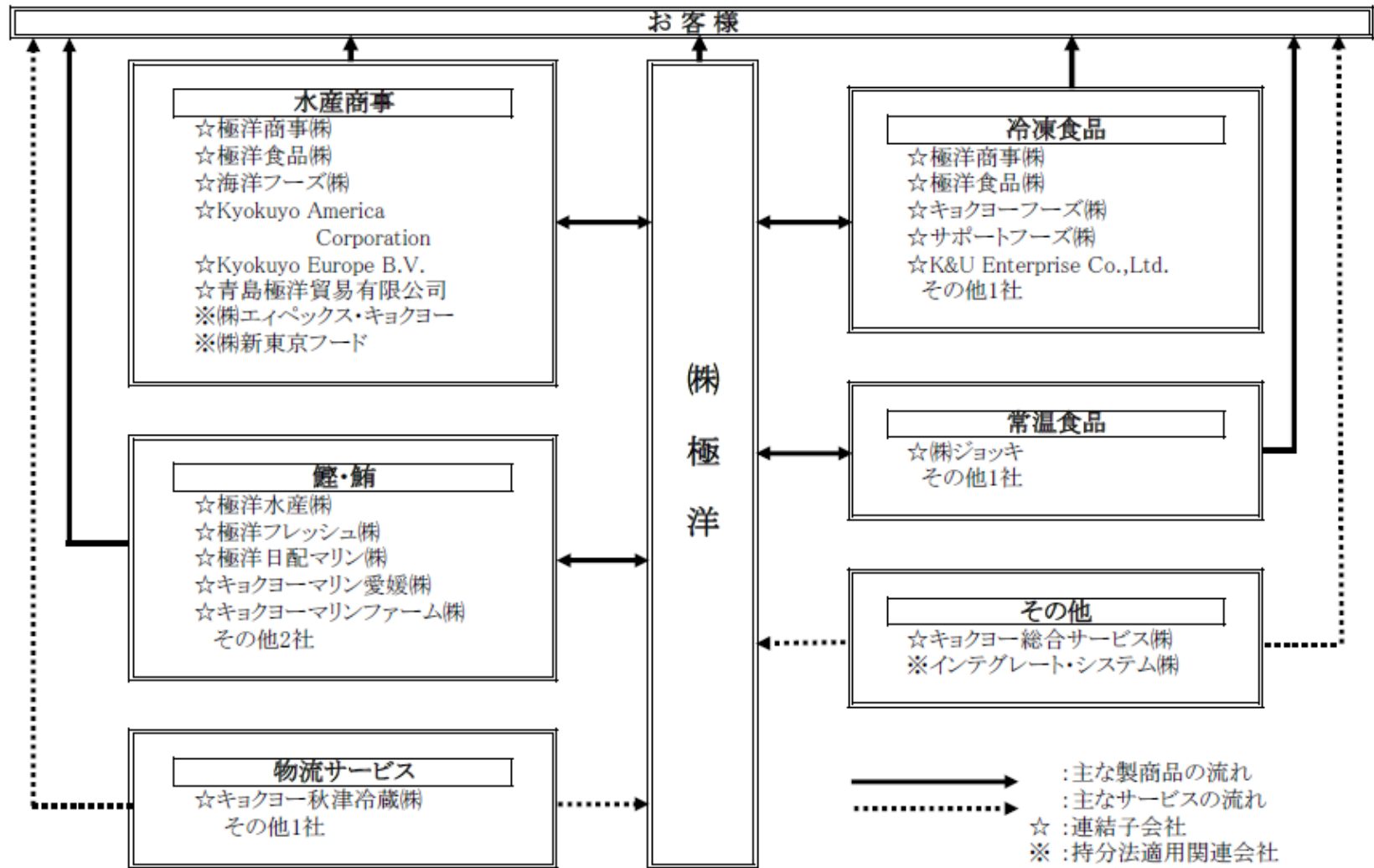
	2013年3月末	2014年3月末	前期比
純資産	18,683百万円	19,930百万円	+1,247百万円
自己資本比率	22.1%	23.4%	+1.3ポイント
商製品在庫金額	27,426百万円	25,596百万円	△1,830百万円
在庫回転日数	58.8日	47.8日	△11.0日
有利子負債	423億円	425億円	+1億円
負債資本倍率(D/Eレシオ)	2.3倍	2.0倍	△0.3ポイント
自己資本利益率(ROE)	7.2%	15.6%	+8.4ポイント
総資産経常利益率(ROA)	2.7%	3.6%	+0.9ポイント
売上高営業利益率	1.3%	1.4%	+0.1ポイント
1株当たり純資産	175円54銭	187円57銭	+12円3銭
1株当たり当期純利益	12円8銭	28円26銭	+16円18銭



決算概要



当社グループの状況(2014年3月末現在)



極洋及び連結子会社21社、関連会社4社により構成



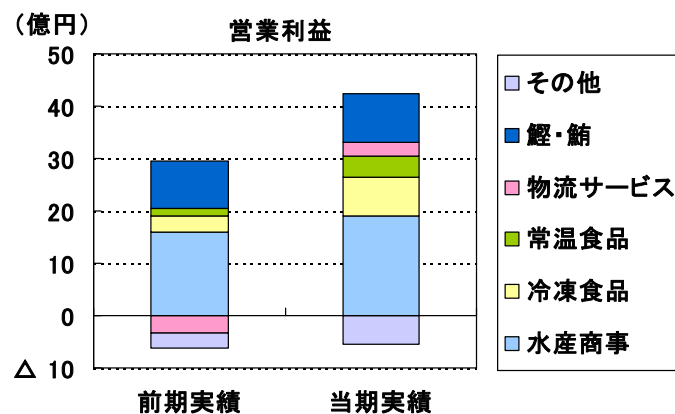
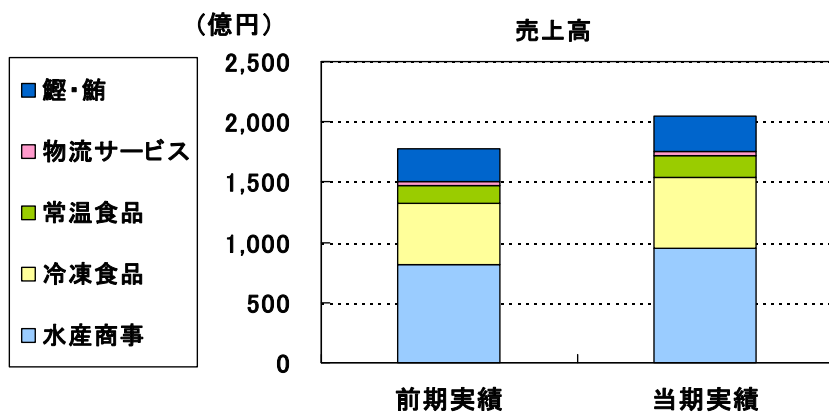
決算概要

事業セグメント別売上高・営業利益



(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	連結累計期間		前期比	連結累計期間		前期比
	2013年3月期(前期)	2014年3月期(当期)		2013年3月期(前期)	2014年3月期(当期)	
水産商事	81,247	100,438	19,191	1,594	3,046	1,451
冷凍食品	50,566	56,071	5,505	314	127	△187
常温食品	15,490	17,247	1,756	144	46	△98
物流サービス	3,435	3,031	△404	△324	26	351
鯉・鮪	27,238	25,525	△1,712	900	582	△318
その他・本部調整	67	72	5	△305	△914	△608
合計	178,046	202,387	24,341	2,324	2,915	591



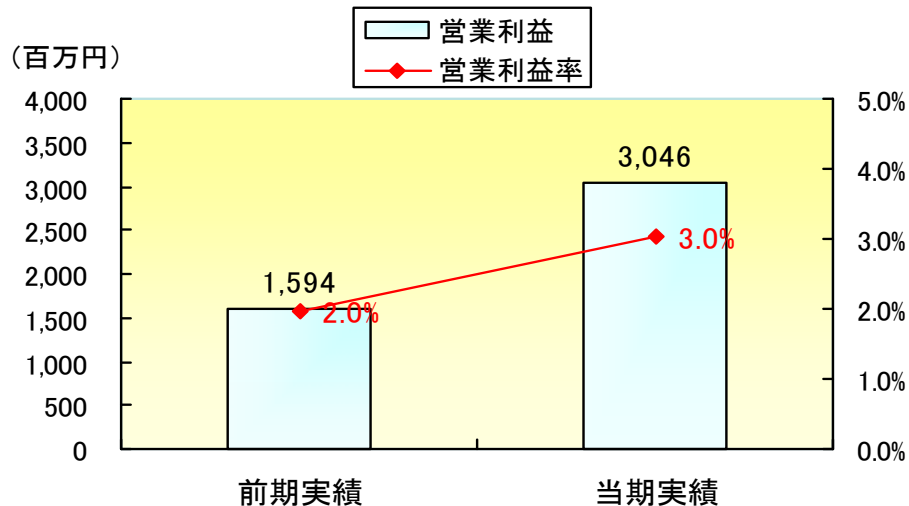
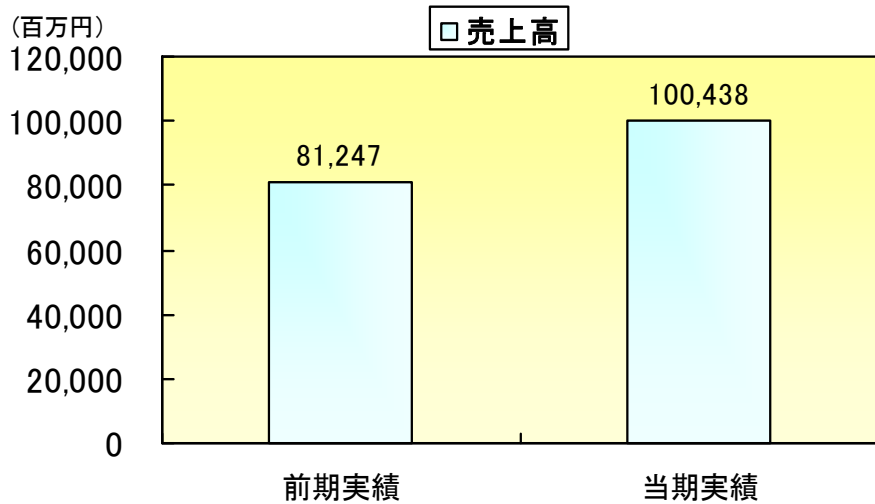


決算概要

事業セグメント別概況



1. 水産商事事業…水産物の買付・販売



【当期の状況】

□ 増収

- ▶ 鮭鱒、北洋魚、かにの取り扱い増
- ▶ 水産物市況の上昇
- ▶ 有力サプライヤーからの安定供給
- ▶ 加工戦略とのシナジー

□ 大幅増益

- ▶ 付加価値商品の拡販
- ▶ 需給情報の正確な分析
- ▶ 在庫管理の徹底

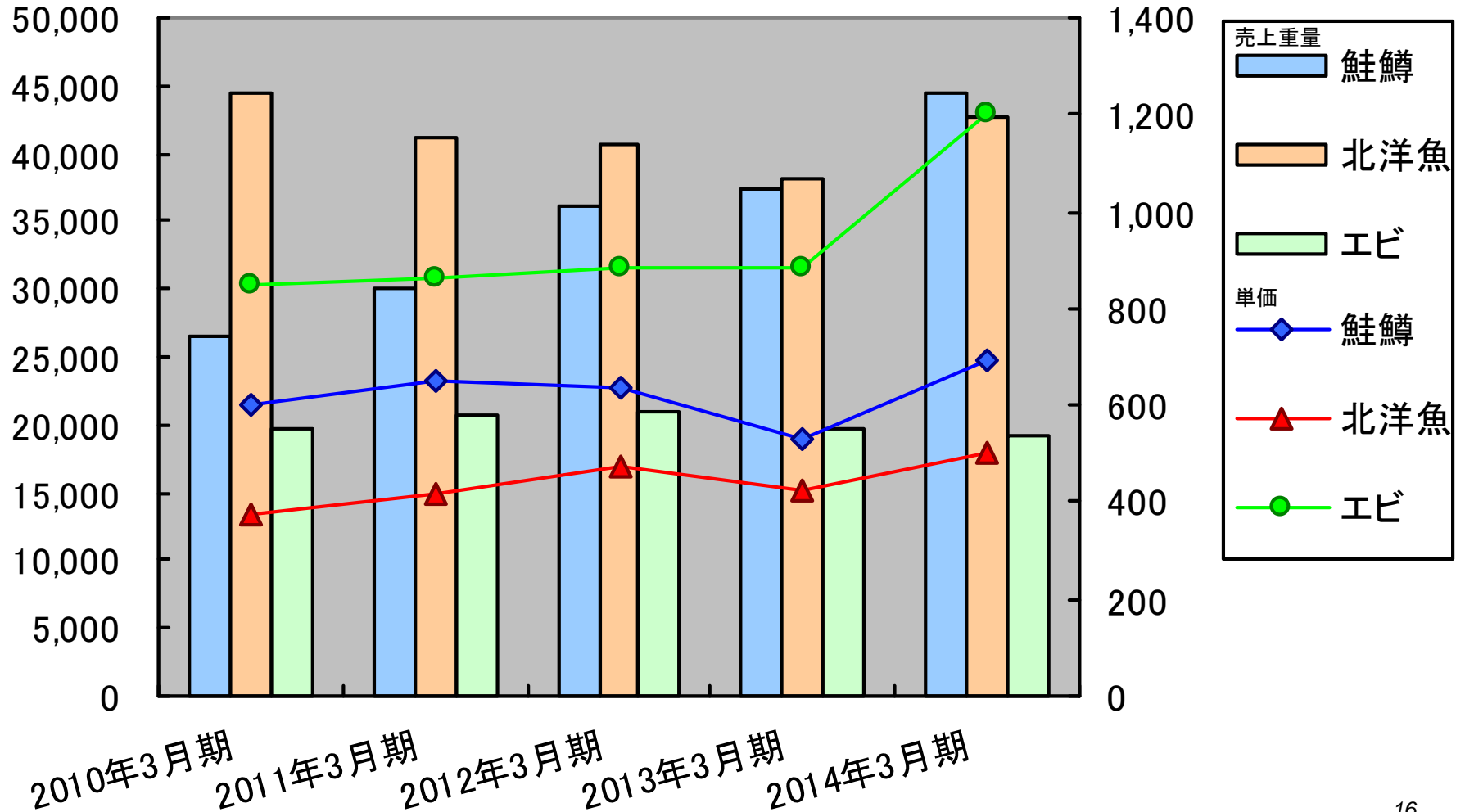
決算概要

事業セグメント別概況

【個別】 水産商事事業…魚種別売上重量・単価推移

(単位:トン)

(単位:円/kg)



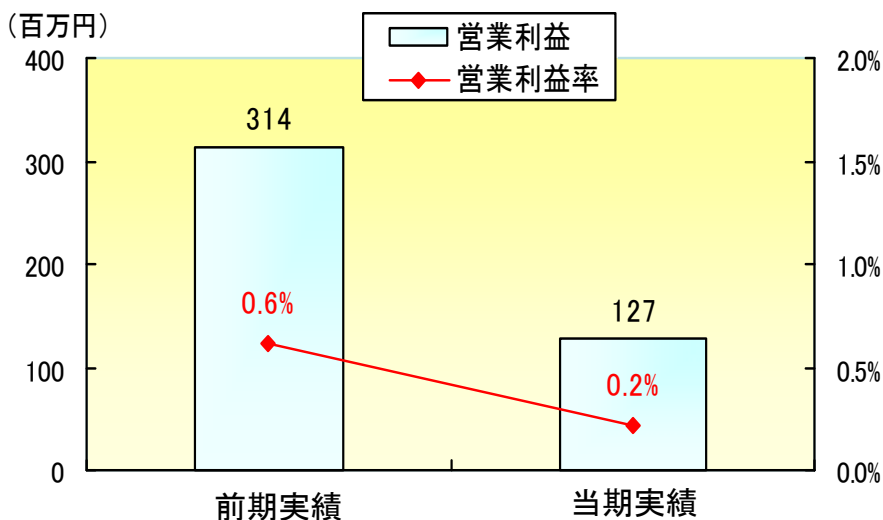
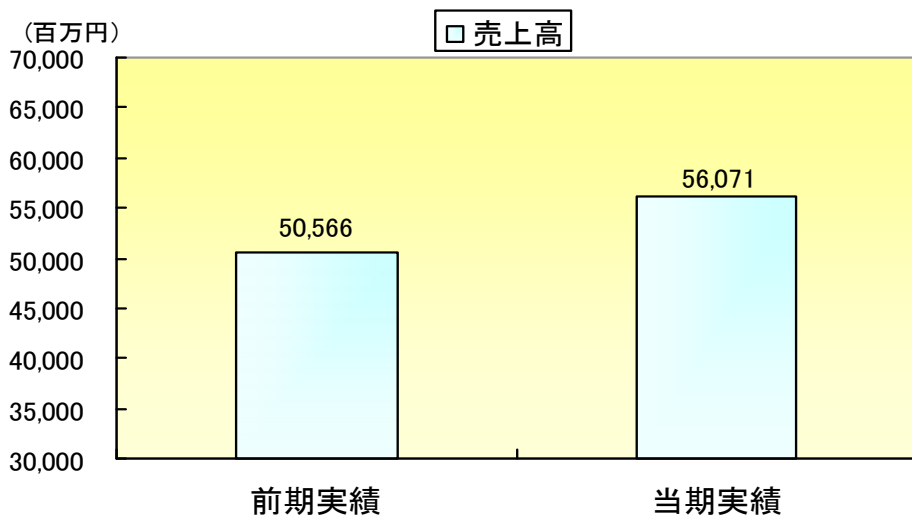


決算概要

事業セグメント別概況



2. 冷凍食品事業…水産冷凍食品・調理冷凍食品の加工及び販売



【当期の状況】

□ 増収減益

《水産冷凍食品》

- ▶ 寿司種商品の伸張
目標(鮪含む)220億円、実績240億円
(前期比+33億円)
- ▶ だんどり上手シリーズ順調にスタート
- ▶ 加熱用商材も堅調な伸び

《調理冷凍食品》

- ▶ かに風味かまぼこは善戦、畜肉、白身フライなど主力の海外製品苦戦
- ▶ 円安、人件費アップ、原材料価格上昇による原価コストアップへの対応の不足
(値上げ、規格変更、新製品の投入)

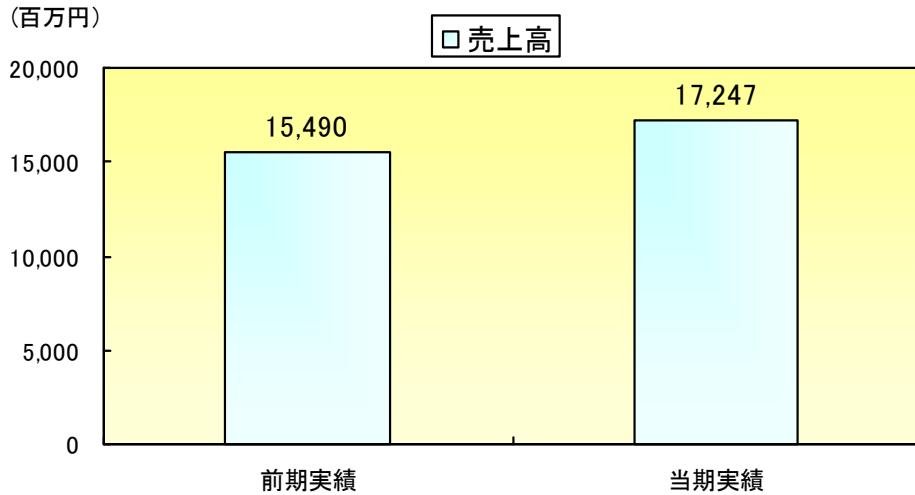


決算概要

事業セグメント別概況



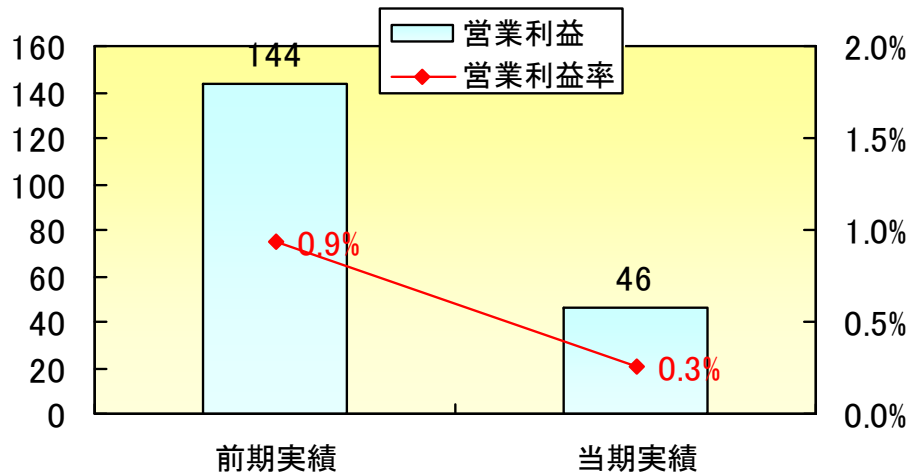
3. 常温食品事業…缶詰・珍味製品他の加工及び販売



【当期の状況】

□ 増収減益

- ▶ 上半期サバ缶の売れ行きが好調、下半期大手量販店のPB商品導入による増収
- ▶ 円安や原料高、海外加工賃の上昇に対する規格変更や値上げの不足による減益
- ▶ 珍味加工品はCVSへの販売が順調に推移し利益率が向上



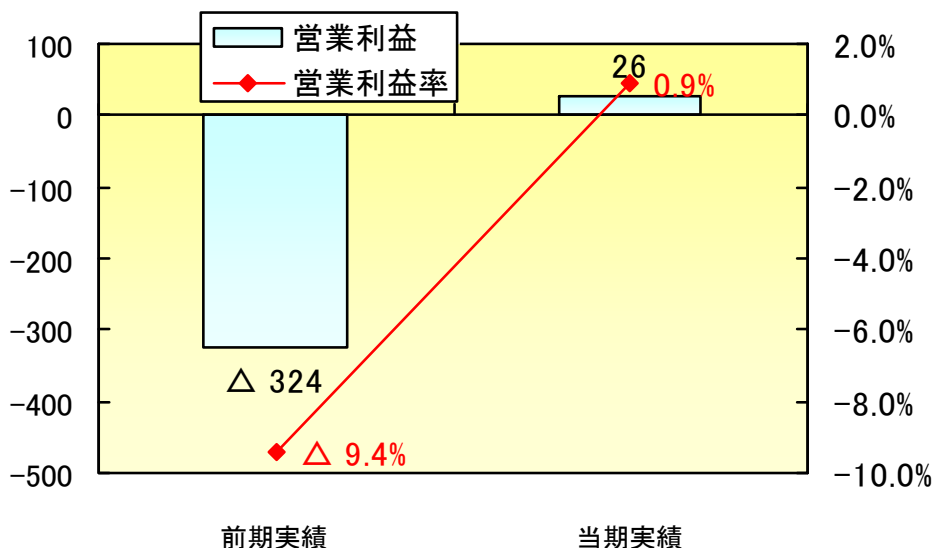
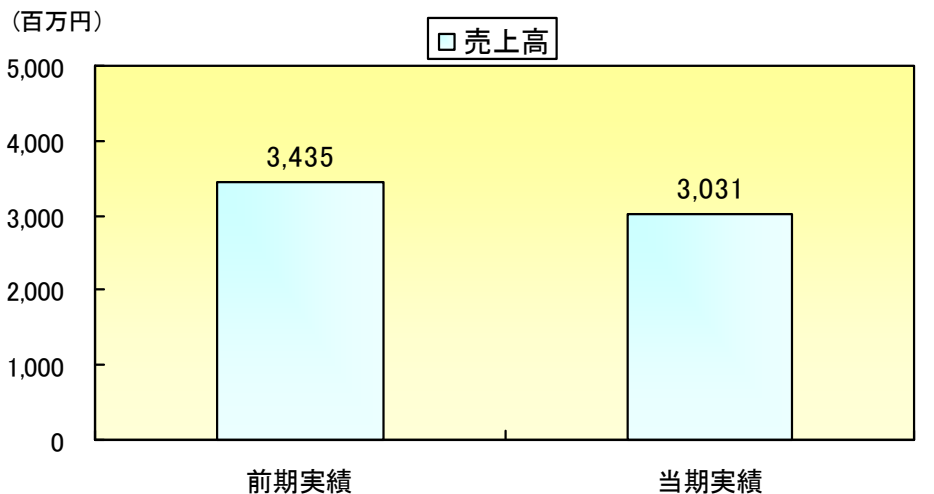


決算概要

事業セグメント別概況



4. 物流サービス事業…冷蔵倉庫事業・冷蔵運搬船事業



【当期の状況】

《冷蔵倉庫事業》

□ 減収減益

- ▶ 入出庫量、平均在庫量ともに減少
- ▶ 畜産品、水産品ともに搬入量が減少
- ▶ 電気料金の値上げなどの影響

《冷蔵運搬船事業》

□ 減収・損失額減少

- ▶ 船隊のスリム化が寄与、円安もプラス
- ▶ 極洋海運(株)の吸収合併により損失処理が終了
- ▶ 運賃のアップや経費削減、長期契約獲得に注力

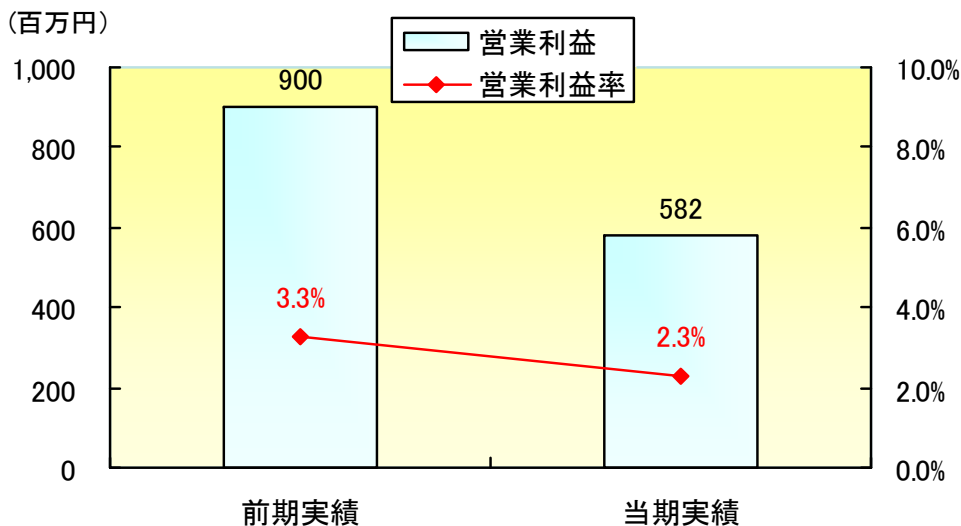
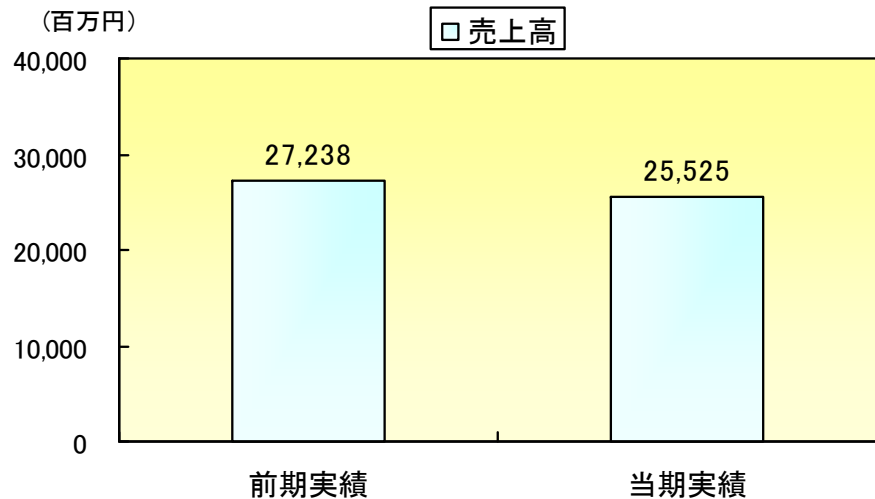


決算概要

事業セグメント別概況



5. 鯉・鮪事業…海外まき網事業・養殖事業・鯉鮪加工及び販売事業



【当期の状況】

□ 減収減益

《海外まき網事業》

	会計期間		前年 同期比
	前期	当期	
水揚げ重量(千トン)	36	32	△4
水揚げ金額(億円)	66	61	△5
単価(円/kg)	186	188	+2

▶ 近海操業の不漁や燃油の高騰などにより減収減益

《養殖事業》

- ▶ 種苗の仕入ルート新規開拓
- ▶ 品質の維持・向上

《加工及び販売事業》

- ▶ 在庫管理の徹底による減収増益
- ▶ 赤身の市況高騰などによる利益率の低下



決算概要

個別損益計算書



(単位:百万円)

	実績		前期比		当初予想	当初予想比	
	2013年3月期 (前期)	2014年3月期 (当期)	(増減金額)	(増減比率)	2014年3月期 (当期)	(増減金額)	(増減比率)
売上高	160,610	192,026	31,415	19.6%	167,000	25,026	15.0%
営業利益	990	2,471	1,481	149.5%	2,300	171	7.5%
経常利益	1,392	2,546	1,154	83.0%	2,200	346	15.8%
当期純利益	806	1,806	999	123.9%	1,700	106	6.3%

- ・ 当初予想 : 2013年5月10日に発表した2014年3月期業績予想数値
- ・ 売上高 : 期初からの好調な市況を背景に水産商事が大きく伸長し、全体でも前期比314億円、当初予想比250億円の大幅な増収
- ・ 営業利益 : 水産商事の増益の他、鯉鮪、冷凍食品とも前期を上回り、全体で前期比15億円の増益、当初予想比では2億円の増益
- ・ 当期純利益 : 前期比10億円、当初予想比1億円の増益



2015年3月期 業績予想及び施策



2015年3月期 概要



1. 事業を取り巻く環境

経済・社会情勢

- アメリカ経済の好調さの一方、ウクライナ情勢の緊迫化や中国経済の減速懸念
- 慢性的な輸入超過と円安の定着
- 消費税増税が個人消費に与える影響
- 消費動向の回復基調に期待

水産・食品業界

- 資源管理強化に伴う供給量の減少などによる原材料価格上昇
- 外食や個食化、簡便化など消費構造に変化
- 求められる安心・安全な食品へのこだわり
- 国内の水産物消費が縮小するなか、海外需要は拡大傾向
- 高値圏にある水産物市況の今後の動向



2015年3月期 概要



2. 施策

中期経営計画「パワーアップ キョクヨー2015」の 最終年度としての取組み

- 市況や需給バランスを見据えた在庫管理の徹底
 - ▶情報の共有化とグループの連携により環境変化への対応力を強化
- 食品部門の収益力強化
 - ▶グループの原料調達力を活かした商品開発と生産効率、販売力の充実
- 家庭用商品（シーマルシェブランドなど）の充実、拡販
 - ▶新設した家庭用冷凍食品部を中心とした販売及び支援体制を強化
- 当社グループ基幹工場として新工場建設計画の推進
- 財務体質の強化
 - ▶資産の効率的運用による有利子負債の削減
 - ▶キャッシュ・フローの改善



2015年3月期 概要



3. 連結業績予想

(単位:百万円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前期比	
			(増減金額)	(増減比率)
売上高	202,387	205,000	2,612	1.3%
営業利益 (営業利益率)	2,915 (1.4%)	3,700 (1.8%)	784 (+0.4%)	26.9% —
経常利益 (経常利益率)	2,985 (1.5%)	3,700 (1.8%)	714 (+0.3%)	23.9% —
当期純利益	2,968	2,300	△668	△22.5%

4. 個別業績予想

(単位:百万円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前期比	
			(増減金額)	(増減比率)
売上高	192,026	193,000	973	0.5%
営業利益 (営業利益率)	2,471 (1.3%)	2,700 (1.4%)	228 (+0.1%)	9.2% —
経常利益 (経常利益率)	2,546 (1.3%)	2,600 (1.3%)	53 (±0.0%)	2.1% —
当期純利益	1,806	1,600	△206	△11.4%



事業セグメント別業績予想・施策



5. 事業セグメント別連結売上高・営業利益 予想

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前期比	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前期比
水産商事	100,438	95,000	△5,438	3,046	1,900	△1,146
冷凍食品	56,071	59,000	2,928	127	750	622
常温食品	17,247	18,000	752	46	400	353
物流サービス	3,031	3,000	△31	26	250	223
鯉鮪	25,525	30,000	4,474	582	950	367
その他	72	0	△72	△914	△550	364
合計	202,387	205,000	2,612	2,915	3,700	784



事業セグメント別業績予想・施策



6. 事業セグメント別施策

【水産商事セグメント】

- 安心・安全な商品の安定供給
 - ▶ 高品質な商品
- 付加価値商品の開発と販売ルートの開拓
 - ▶ 消費者目線でユーザーのニーズにあった商品開発
- 海外展開の積極的な拡充
 - ▶ 成長著しいASEAN市場などを見据えた海外販売拠点の充実
- 在庫管理の徹底
 - ▶ 需要に合わせた適時適量の在庫管理
- 資源へのアクセスを考えた仕入れルートの確立
 - ▶ 資源に根ざした有力サプライヤーとの連携を強化



事業セグメント別業績予想・施策



【冷凍食品セグメント】

- 生食・寿司種商材の拡販及び安定供給
 - 生食、寿司種 目標(鮪含む)265億円
 - 調達にあたってのカントリーリスクの軽減、グループ内の連携による新規商材の積極的投入
- 首都圏を中心に家庭用冷凍食品の販路開拓
 - 家庭用冷凍食品部を新設、売上目標は10億円
- 商品開発力とコスト競争力の強化
 - だんどり上手シリーズの販促強化
 - 新商品導入とリニューアルのスピードアップ
 - 生産効率向上や柱商材の育成によるコスト抑制

【常温食品セグメント】

- 高付加価値商品へ注力
 - 原料、生産、製法などのプレミアム商品に注力
 - 新規商材やレンジ対応惣菜、PB商品など商品開発を強化
 - 100円均一缶からの脱却
- コスト競争力の強化



事業セグメント別業績予想・施策



【鰹・鮪セグメント】

- 海外まき網事業
 - まき網船の効率的、安定的な操業
 - 海外合弁会社との連携強化と操業効率の向上
- 養殖事業
 - 種苗確保の取組みを強化し安定供給体制を構築
 - 人工孵化魚の回収率の向上
- 加工及び販売事業
 - ユーザーとの連携を深め的確な情報の分析と加工の効率化による生産ラインの強化
 - 在庫管理の徹底と計画的な買付、販売

【物流サービスセグメント】

- 冷蔵庫の庫腹規模拡大
- 保管・配送のロジスティック機能の拡大と充実
- スリム化した冷蔵運搬船事業による安定利益の確保



事業セグメント別業績予想・施策



投資計画

		通期合計
極洋	生産設備 IT関連 その他	13億円 3億円 1億円
	計	17億円
関係会社	生産設備 漁撈・養殖設備 その他	7億円 9億円 2億円
	計	18億円
合計		35億円



本資料は、2014年3月末までの業績及び今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的として作成しており、必ずしも投資をお勧めするものではありません。

本資料に含まれる業績予想及び将来の予測は、現時点で入手される情報に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

したがって、実際の業績は、様々な要因により、これらの予想と異なることがありますのでご承知おきください。

当資料に対する問い合わせ窓口

株式会社 極 洋 企画部 電話03-5545-0703

本資料は株式会社極洋が作成したものであり、内容に関する一切の権利は当社に帰属します。複写及び無断転載はご遠慮ください。